

平成29年度 町屋文化センター利用者懇談会 議事録

日 時 平成30年3月26日（月）午後4時00分～午後4時40分

場 所 町屋文化センター3階 第1会議室

出席者名 カルチャー講座関係ご利用者様2名
文化総合講座関係ご利用者様2名
貸出施設ご利用者様2名
読売・日本テレビ文化センター町屋 マネジャー
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 事務局長
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 次長
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 管理係長
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団（ACC） 管理係 施設担当

1. 開会

2. 開会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 事務局長

3. 参加者紹介

4. 資料説明 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 管理係長
ACC 管理係長より、利用者の意見を反映させ、より良い施設運営を行うため利用者懇談会を実施する旨の説明を行った。

(1) 町屋文化センターアンケート調査の結果について

ACC 管理係長より利用者アンケートの集計結果の説明および以下の通りアンケートに寄せられたご意見に対する考え、対応などについて説明を行った。

- ・ 自転車置場の整理をしてほしいというご意見について

以前から課題として上がっている問題だが、今年度は、施設利用者以外の無断駐輪を禁止する注意喚起のラベルを定期的に張り付けたり、区と協力して自転車の撤去などを実施してきた。また、出入口を正面のみにして、駅側の出入口を閉鎖するなど対策を講じた。その結果、朝の時点で30～40台の無断駐輪があったものが、2～3台にまで減らすことができた。これからも対応継続して、利用者の皆様に快適にご利用いただけるよう努めていきたい。

- ・ 食事できるスペースがほしいというご意見について

町屋文化センターは、もともと飲食スペースを考慮した新しい施設とは違い、生涯学習を目的とした古い施設であるため、食事をするスペースの確保は基本的に難しい。駅前のため多くの不特定の方の出入りがあり、例え軽食スペースを整備したとしても、施設利用者が使用できない場所になる可能性がある。駅前という立地のため飲食店も多く、できれば周囲の区内店舗を利用いただくようご協力いただきたい。

- ・ その他

○今年度は、例年以上に「施設内がきれいに掃除されていて快適に利用できる」という意見を多くいただいた。老朽化が目立つようになっており、すぐに大規模な改修が出来ない状況なので、清掃に力を入れて、古い建物でも清潔で快適に利用いただけるよう引き続き気を付けていきたい。

○2階3階女子トイレのウォシュレットをオート擬音、オートヒーター付に改修設置した。

○2階の京成線側出入口や施設の受付がわかりづらいという意見があったため、出入口上部に大きな看板を設置した。また、2階受付後ろに1週間分の施設予定表が掲載されていたところを改修（当日の予定と事業ポスターなどを掲載。「町屋文化センターの施設受付」と大きく表示。）した。

○職員の対応について、「親切で丁寧である」というご意見を多くいただいた。引き続き、利用者の方が気持ちよくご利用いただけるような接遇を心掛けていくよう努めて参りたい。

(2) 一日文化体験フェアの結果について

体験講座やミニステージ等、文化総合講座やカルチャー講座の講師により合計57講座を開催。その他、「湯川れい子さんの特別講演会」を事前申込制で開催し、たくさんの応募があり、大変好評いただいた。

2階では、荒川区交流都市である茨城県つくば市と福島県福島市の物産展を行った。また、今年度も近隣商店から食事券等の商品を提供いただき、スタンプラリーやビンゴ大会を行い多くの方にご来場いただいた。

ご来場いただいた皆様からは、「このイベントは高齢者にも楽しいイベントで、もっと増えるといい」「低価格で楽しむことができた」などのご意見をいただき大変好評だった。そして、講師や受講生からも「体験者で入会希望がありました」「すぐに満席になり皆さん楽しそうだった。」「来場者の喜びの声を聴き有意義な時間を過ごせた」との意見をいただいた。引き続き、工夫を凝らしながら継続していきたい。

5. 質疑について

懇談会出席者から以下のとおりご意見、ご要望があり、ACCが回答を行った。

文化講座講関係 : 数年前利用した際、多目的ホールで使用時間内にも関わらず清掃員に急がされたり、強い口調で怒鳴られたことがある。

A C C 回 答 : 今後ともそのようなことがないよう指導徹底していきたい。

カルチャー関係者 : 体験フェアについて、1日しか開催していないため、都合が合わず参加出来ない人がたくさんいる。展示物などは、そのために長い期間かけて製作しており、1日しか展示しないのはもったいない。複数日開催してほしい。

A C C 回 答 : 1日文化体験フェアについては、ミニステージや体験講座などを複数日開催するのは予算的にもなかなか難しい。しかし、展示物などはもう少し長い期間展示できるよう検討していきたい。

貸出施設利用者 : 会議室の利用について、セッティングなど臨機応変に対応してくれてとてもやりやすい。

A C C 回 答 : 引き続き、利用者の皆様が快適にご利用いただけるよう努めて参りたい。

文化講座講関係 : 音楽練習室の壁に穴が開いてしまっているので修繕などを検討して頂きたい。

A C C 回 答 : 平成30年度、修繕など対応していきたい。

6. 閉会挨拶 公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 次長

7. 閉会